

日進市教育委員会臨時会（令和元年7月）会議録

1. 日時

令和元年7月20日（土曜日）14時から15時まで

2. 場所

日進市役所 南庁舎 第5会議室

3. 出席者

〔委員〕

久保田力（教育長）、成田ゆき江（教育長職務代理者）、森本直樹、藤井美樹、小林秀一、伊藤志門の各委員

〔事務局〕

市川秋広（教育部長）、出原真路（教育部次長兼学校教育課長）、加藤誠（教育総務課長）、高田由紀（学校教育課主任指導主事）、山本健一（学校教育課指導主事）

〔書記〕

嶋崎典佳（教育総務課課長補佐）、山田優子（教育総務課主事）

4. 欠席者

なし

5. 傍聴の可否及び有無

傍聴可、傍聴者なし

6. 会議録署名者

久保田力教育長、森本直樹、藤井美樹の各委員

7. 議事の経過

（開会）

（議事）

議案第48号 令和2年度使用教科用図書の採択について

（閉会）

8. 次回会議日程

定例会

日時：令和元年8月7日（水曜日）午後2時から

場所：市役所南庁舎2階 第5会議室

発言者及び発言内容

教育長

ただ今より教育委員会7月臨時会を開会します。会議規則の定めるところにより議事を進めさせていただきます。

本日の会議録署名者は、森本委員、藤井委員、私です。会議録調整者は、教育総務課山田とします。

本日の会議には傍聴の申し出はございません。

それでは、次第2、議事に入ります。議案第48号「令和2年度使用教科用図書の採択について」、学校教育課より説明をお願いします。

学校教育課長

議案第 48 号といたしまして、令和 2 年度使用教科用図書の採択について、別紙のとおり提出させていただきます。提案理由といたしましては、令和 2 年度使用教科用図書の採択について、議決をいただく必要があるからであります。該当規則は、日進市教育長に対する事務委任規則第 2 条第 14 号及び第 3 条です。主な内容は別紙のとおりです。

学校教育課主任指導主事

続きまして、令和 2 年度使用小中学校教科用図書の採択について説明をさせていただきます。始めに教科用図書の採択に係る全体概要について、説明させていただきます。資料 3 ページの愛知県令和 2 年度使用義務教育諸学校教科用図書採択基準をご覧ください。これは愛知県教育委員会が示す教科用図書の採択基準ですが、「基本的な方針」として 1 に示されたとおり義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の規定に基づき実施することとなっています。また、4、5、6 に示されたように採択地区協議会を設けて、慎重かつ公正に綿密な調査研究に基づき、種目ごとに一種選択することとなっています。

次に「採択に当たって準拠すべき事項」として 1、2 に示されたように、小学校につきましては市町村教育委員会は、教科書見本本について十分調査研究し、採択地区内小学校の編成する教科課程にもっとも適する教科書を採択すること、中学校に関しては市町村教育委員会は特別な教科道徳を除き、教科書見本本について十分調査研究し、採択地区内中学校の編成する教育課程にもっとも適する教科書を採択することとなっています。3 以下につきましては特別支援学校、県立・私立学校に関することですので、省略いたします。

続いて、日進市が属する尾張東部教科用図書採択地区協議会の採択事務に関する経過報告を行います。資料の 1 ページをご覧ください。

3 月 1 日に市町教育長が協議会委員、道徳の研究委員を推薦することとなりました。以後、4 月 24 日、5 月 17 日、5 月 28 日、7 月 9 日に協議会、道徳研究委員打ち合わせ会が開催されました。

この間、小学校につきましては各教科、中学校につきましては道徳を除く各教科の調査研究が行われ、7 月 9 日に結果が尾張東部教科用図書採択地区協議会に報告され、採択案がまとめられました。

最後に資料 5、6 ページの教科用図書の採択案一覧をご覧ください。まず中学校道徳は、引き続き同じもの採択することとなっておりますので、よろしく申し上げます。小学校各教科及び、中学校の道徳を除く各教科は、案についてご審議の上、採択していただきますようお願いいたします。

教育長

ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございますか。（しばらく間があり）それでは、教科用図書の採択に入ります。

7月9日に瀬戸市にて開催されました尾張東部教科用図書採択地区協議会（以降、「採択協議会」といいます。）にて、令和2年度使用教科用図書の採択について協議を行いました。

まず、中学校各教科の採択についてですが、平成26年度から現在に至るまで同じ教科書を使用しており、また、平成30年度に検定がなかったことから、本来ですと今年度は選定替えとなりますが、再来年度に新学習指導要領の全面実施が予定されていることから、来年度1年間のために選定替えを行う必要性はなく、また、すでに4年間の使用実績からも各教科問題ないと各研究部長からの報告もあり、「選定替え無し」と判断されました。

それでは、中学校各教科の採択についてご意見、ご審議をお願いします。（しばらく間があり）では、中学校の各教科書採択については「選定替え無し」とします。

続きまして、小学校各教科の採択についてですが、今回が初めての採択となる外国語（英語）につきましては、採択協議会では、東京書籍のものが選定されました。また、音楽につきましては、教育芸術社から教育出版に選定替えを行うこととなりました。

その他の各教科につきましては、令和元年度使用教科書と同一出版社のものを採択することとなりました。委員の皆様にはあらかじめ見本本をご覧いただいておりますので、教科ごとに協議を行い、採択してまいります。

まず、国語について採択協議会では、光村図書出版のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

光村図書出版は各学年に副題があり、副題の詩が冒頭に添えられていることから、教科書に興味を持ちやすいと感じました。国語というと読み物となりがちですが、成長段階に合わせた敬語の使い方や手紙の書き方、情報の取り扱いに関する事項でグラフの扱い方などを国語的視点から掲載されており、伝えることの大切さがよりよく掲載されていました。また、読み物は様々なジャンルがあり、巻末に本の紹介があったりすることから興味を持ちやすいと感じました。

光村図書出版で一番印象深かったのは、6年生の教科書で中学校へ向けてとして、谷川俊太郎さんの「生きる」という詩が掲載されていたことです。私も小学校時代にこの詩を担当の先生に紹介いただき、感銘を受けたことを記憶しています。5年後10年後と時間を経て、教科書にあった物語だと思い出すことができるのも国語の教科書ならではの感覚です。一人ひとりの心の中に残る文章をそれぞれが持つことができるくらいのすばらしい話がありますので、ぜひ光村図書出版でたくさんの物語に出会っていただきたいと感じました。

委員

学習指導要領で、2年生以上で新設された情報の扱い方に関する事項について、光村図書出版は大変わかりやすく教材化していると感じました。また、書く活動のために、言葉の宝箱というページがありますが、語彙の習得に有効な内容となっていると感じました。私も光村図書出版の教科書を採用することに賛成です。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、国語について採択します。光村図書出版を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、国語については、光村図書出版の教科書を採用します。

次に、書写について、採択協議会では、教育出版のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

書写は全部で5社ありましたが、5社とも子どもの成長に即して大変丁寧に編集されていました。この中でも特に、文字の組み立て方は漢字を色分けして示し、筆づかいや穂先の動きを示すポイントには写真や図版を使うなど、視覚的な工夫が図られているという点で、教育出版の教科書が優れていると思いました。従って、書写は教育出版の教科書を採用するのが良いと思います。

委員

教育出版の教科書は、大変わかりやすい表現がされた教科書だと感じました。写真、イラスト等が多く、子どもたちが普段あまり接することの無い筆で書くことが身近なものとなってくると感じました。現在、日常生活の中で、日本の文化でもある筆で書くことは、機会が減ってきてしまっています。その点で、わかりやすい書写の教科書を通して基礎が身につけられるようになってほしいと思います。1年生から6年生までで書き方だけではなく、日本語の美しさを意識できるように、かるた、手紙、俳句等への学びを加えていました。継続的に美しい日本語、そして筆で書くことを学習することができると考え、教育出版の教科書が良いと思いました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、書写について採択します。教育出版を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、書写については、教育出版の教科書を採用します。

次に、社会について、採択協議会では、東京書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

問題解決的な学習の流れがわかりやすく示されており、「社会的な見方・考え方」をはたらかせて「深い学び」に繋がっていると感じました。また、教材の中に愛知県

周辺（豊田市・名古屋市・岐阜県海津市等）を多く取り扱っていることから、東京書籍がまとまっている印象がありましたので、東京書籍が良いと感じました。

委員

東京書籍は防災についての取り組みについて、各学年に配慮しながら、自分の身の回りの安全を守ることから、成長に合わせて、地域での取り組みや自分ができることを考えられるように作られていて良いと感じました。また、3、4年生だけでなく、5、6年生の教科書についても字が大きくて見やすいと感じました。

委員

社会の教科書は分厚くなってくると思いますが、東京書籍は高学年になると分冊されており、教科書自体の重さについて配慮されていると感じました。

委員

東京書籍は愛知県や愛知県周辺など地元の教材が多く、子どもにとってはとても良いと思います。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、社会について採択します。東京書籍を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、社会については、東京書籍の教科書を採択します。

次に、地図について、採択協議会では、帝国書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

2社から出されていますが、内容的にはほぼ同じで、見易さで帝国書院がよいかと思えます。3年生からの使用に対応し、児童が親しみやすく、楽しいイラストマップの表現があり、イメージしやすいよう配慮されているなど、バランスよく優れていると思います。

両社ともではありますが、A4版で軽い専用用紙、製本もよく4年間の使用に耐えるようになっている点や、統計資料などが充実しているように感じました。以上のことから両社とも優れていますが、見易さの面で帝国書院が良いと感じます。

委員

帝国書院は各地域の名産品、特色などがイラスト等で地図上に示されていました。広く見渡す地図では、隣接地域との繋がりや近海での特色もイラストで学べます。地図という細かい文字が多く見つけにくい印象がありますが、イラストで示されていることで、見つけやすい地図になっていると感じました。また、今は自然災害が多く発生していますので、自然災害の資料（気温の様子の色分け、災害の発生場所）が充実している点で、帝国書院が良いと感じました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、地図について採択します。帝国書院を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、地図については、帝国書院の教科書を採択します。

次に、算数について、採択協議会では、啓林館のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

算数は全部で6社ありました。算数は系統的な学習ですので、子どもの発達段階に応じて、つまり学年に応じた階段の高さを一つずつ上っていくような学習であります。その点を丁寧に構成されていた教科書は、私の見たところ東京書籍、教育出版、啓林館の3社でありました。その3社の中で、子どもが問題意識をもって主体的に算数に取り組めるように、日常生活から問題を見出すなどの数学的活動が積極的に取り入れられていたのが、啓林館でありました。指導する先生方にとっても使い慣れている教科書ということも考慮して、私は啓林館がベストだと思います。

委員

啓林館の教科書は、1年生から4年生までは図とイラストを多く使い、日常生活と算数の繋がりを決め細かく配慮した課題を与えていると感じました。子どもたちにとって算数が身近に感じるのではないかと感じました。

また、5年生になると図形の問題があるかと思いますが、今後はプログラミング教育などの学びに変わっていくのかと感じました。6年生の最後には広がる算数という項目があり、いろいろな業種の人が日常生活に算数がどのように活かされているのかという表現が最後に掲載されていました。このような教科書であれば、どんな業種の中においても算数の考え方が必要であるということが伝えられると思い、啓林館の教科書が良いと感じました。

委員

算数は、苦手意識を持つお子さんが多くなってくると思いますので、啓林館の教科書のように身近なものや、日常生活における算数を学べる教科書であることはとても重要だと感じます。

委員

算数は、解き方を覚えるしかないと感じるお子さんが多いため、啓林館のように問題解決に必要な考え方が示されていることは良いと感じました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、算数について採択します。啓林館を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、算数については、啓林館の教科書を採択します。

次に、理科について、採択協議会では、東京書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

全部で5社拝見させていただきました。どれも学習要項に沿って書かれており、見出しもわかりやすく、写真やイラストも美しいと感じました。その中でも教育出版か東京書籍のどちらかが良いと感じました。東京書籍のほうが、全体的に文字が大小はっきりしており、小学生にはわかりやすいと思いました。教育出版は実験方法や指導が細かく図示されており、理科の教科書としては詳しい内容だと感じました。しかし、初めて理科に触れる小学生を考えると、全体的にバランスの取れた東京書籍のほうが良いと感じました。また、他の4社の教科書に比べて、教科書自体の大きさは大きいですが、軽いという点でも東京書籍のほうが良いと感じました。

委員

問題解決の過程がわかりやすく、授業の流れとポイントが一目でわかるなど工夫がされており、「あいちの教育基本概念」との関連では、身近な教材を活用する等、創造性が高められるように配慮されており、「ものづくり」を行う場面を設けられていました。写真と資料で忠実に再現されており、視覚的に目立つ工夫がされている等、児童の思考に沿って学習が展開・構成されていたと思います。他社との内容を比較すると、東京書籍のほうが良かったと思います。

委員

理科の実験で怪我をしたという話を時々聞くことがありますが、安全に対する配慮がなされている教科書でないといけなと感じます。東京書籍のほうが安全に対する事項に対して強調されておりましたので、その点でも良いと感じました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、理科について採択します。東京書籍を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、理科については、東京書籍の教科書を採択します。

次に、生活について、採択協議会では、東京書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

どの会社もとても写真やイラストが多く、実体験の導入として子どもに受け入れやすいと感じました。中でも東京書籍は自分自身を振り返り、最後にできるようになったことは何ですかという問いかけがあり、自分を意識してできるようになったことに気付く項目がありました。これは自己肯定感を育てることへの配慮だと感じました。このことから生活の教科書については、東京書籍のものが良いと感じました。

委員

東京書籍は学びの姿（調べる・考える・話し合う・表現する等）のゴールが丁寧に書かれており、児童と先生がともに目標を持って学ぶことができると感じました。

委員

東京書籍が良かったと思います。主体的・対話的に深い学びの中で実現する姿を具体化し、生活の学びが見える教科書だったと感じます。

委員

生活科は1年生、2年生であって、3年生からは理科と社会に分かれます。先ほど採択された理科と社会は東京書籍の教科書を採択しましたので、同じ教科書会社のほうがスムーズに学ぶことができるのではないかと感じます。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、生活について採択します。東京書籍を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、生活については、東京書籍の教科書を採択します。

次に、音楽について、採択協議会では、現在の教育芸術者から教育出版に選定替えを行うこととなりました。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

どちらの教科書も外国の曲や日本の曲など様々なジャンルを多く取り扱っていますし、珍しい楽器の紹介等取り上げられており、教育芸術社のほうは冒頭に何を学ぶのかが記載されている点は良いと感じました。

ただ、2社を比較したときに、教育出版はページに統一感があり、見やすい点良かったと感じました。また楽器の取り扱い方も丁寧に書かれており、意欲を持たせる内容になっていました。教育出版で一番良いと感じたのは、各学年を通して同じ曲の掲載があり、学校全体での一体感を持たせることができる点が良いと感じました。また、同じ曲であっても学年に応じて使用する楽器等が異なっていたり、パートが分かれていたり等、成長過程にも配慮されており、良いと思います。

委員

教育出版は、日本の音楽文化を継承しようとする点に力を入れていると感じました。美しい日本の情景や季節の行事に関する豊富な教材や資料を通して、そのような心を育むことは必要だと感じました。また、ダイナミックな写真や参考となる資料が充実しており、子どものイメージを膨らませ、学習意欲を高められるように配慮されていると感じました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、音楽について採択します。教育出版を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、音楽については、教育出版の教科書を採択します。

次に、図画工作について、採択協議会では、日本文教出版のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

どちらも創作意欲がわくような内容になっていると感じました。また道具の使い方や安全に配慮される等にも大きな差は無く充実していると感じました。

開隆堂の教科書はプロの作品等が多く掲載されていることから、芸術を感じ、学ぶにはすばらしい教科書だと感じました。一方で、日本文教出版は子ども達が作った作品や地域の人が作った作品が多く、そういったところが逆に親近感を持たせ、創作意欲をわかせるのではないかと感じ、教科書としては等身大という点で良いと感じました。

委員

2社ともほぼ同様な構成でした。その中で、文教出版は児童の作品や写真で示すなど、対話的な活動を多く取り上げていて、主体的・対話的で深い学びへと導いている構成になっていました。また、用具や教材の安全な使い方も示している点が良いと感じました。「あいちの教育基本理念」からすると写真が多く掲載され、伝統や文化などの表現と鑑賞の関わりが配慮されていると感じました。このことから日本文教出版が良いと思います。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、図画工作について採択します。日本文教出版を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、図画工作については、日本文教出版の教科書を採択します。

次に、家庭について、採択協議会では、東京書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

東京書籍は道具の扱い方や切り方が実物に近い形で例が示されており、わかりやすいと感じました。火や包丁など危険なものを扱う教科のため、安全面に配慮された記載が巻末にある点が良いと感じました。

どちらの教科書でも右利き、左利きの例が示されており、左利きの子どもであっても学べるようになっている点が良いと感じました。

委員

調理実習や裁縫などの技術的なものだけでなく、家庭や地域とのつながりを考える点でも大事な教科だと感じます。身の回りの生活を見つめることで、家庭や地域の一

員としての意識を高め、家庭や地域をよりよくしていこうとする実践的な態度を育てる内容になっていますので、東京書籍の教科書が良いと思います。また、プリペイドカードや品質表示マーク等、現代生活に対応したものが紹介されており、食品を選ぶときのポイントや上手な買い物の仕方など、消費者としての判断力を養うように工夫されていると思います。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、家庭について採択します。東京書籍を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、家庭については、東京書籍の教科書を採択します。

次に、保健について、採択協議会では、大日本図書のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

5社出ておりますが、東京書籍と大日本図書のどちらかが良いと感じました。その中で大日本図書については、自ら学び確かな「生きる力」をはぐくむことを目指した編集となっている点や、保健を学習する3年生で、健康の大切さについて考えることができるよう導入され、生活の中で危険の予測やその対処方法を話し合わせるなど、命を大切にす意識を高める内容になっていると思います。

また、他教科との関連では、中学校との連携がわかりやすく示されて段階的に学習を深められる構成になっていることや、イラストや説明が見やすく配置されている点も良いと感じました。

他社も同様ですが、巻頭に学習の流れの解説を掲載してある点は見やすくなっておりました。このことから、全体的な内容として大日本図書が良いと思います。

委員

5社の中で大日本図書が一番軽く、コンパクトで良いと感じました。しかし、内容はしっかり詰まっている印象を受けました。単元の始めに学習ゲームが導入されており、子どもたちはゲームをすることで学習の課題に気づいていくことができ、この取り組みは体育の授業でも行っていると思いますので、連携しながら学習ゲームを通して学習の課題に気づくことができれば良いのではないかと思います。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、保健について採択します。大日本図書を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、保健については、大日本図書の教科書を採択します。

次に、外国語（英語）について、採択協議会では、東京書籍のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

初めて使う教科書ということで、子どもにとって親しみやすいものがよいと思いました。もう一点、中学校での英語学習への橋渡しがスムーズにいくものいいと思いました。そう考えると、中学校で使用している東京書籍の教科書がいいのではないかと思います。東京書籍の教科書の特徴と言えることは、「聞く・話す」の活動から、「読む・書く」の活動へ系統的に構成されている点が良いと思います。英語は東京書籍でいいと思います。

委員

東京書籍の教科書はQRコードが掲載されていて、教材的に学べると感じました。また、他の教科書に比べて英語の単語や文章が少ないと感じました。それは「聞く・話す」という活動から、系統的に「読む・書く」へ移るよう構成されている点が表れていると思いました。目で見ると英語量が多いと苦手意識を持ってしまう恐れがありますが、東京書籍の教科書はまずイラストや写真から想像して、耳で聞いて楽しく英語の授業を受けられます。その代わりに、Picture Dictionary が別冊で用意されており、個々の興味に応じて単語の意味を調べることができるため、良いと感じました。

委員

QRコードで生きた英語としてヒアリングできたのは学校図書、光村図書出版、東京書籍の3社でした。他は単語の聞き取りだけだったりするので、QRコードをつけるのであればもう少し、工夫されていても良いと思いました。光村図書出版のほうがヒアリングの内容は高度な印象を受けましたが、なまりがあったりする一方、東京書籍はしっかりとした発音で聞くことができましたので、教科書としてはこちらのほうがよいのではと感じます。東京書籍は、国際性を強調しつつも、日本が世界の中での立場などを意図しているような文章があったりしますので、ぜひ東京書籍を採択していただきたいと思います。

委員

本当の国際化はまず自分の国の文化を理解することが土台となり、それが国際化の基礎になると思います。東京書籍は自国の文化のよさを様々な観点から学ぶように工夫されており、大変よいと感じました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、英語について採択します。東京書籍を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、英語については、東京書籍の教科書を採択します。

最後に、道徳について、採択協議会では、光村図書出版のものを選定しております。これについて、ご意見、ご質問をお願いします。

委員

今までは家庭生活の中で培われてきた道徳観を、学校の中で強化して、子ども自身が気づいていくことができるよう教科書が構成されていると思いました。そしてイラストや写真が多く、わかりやすくなっておりました。道徳の教科書では例え話が多く、様々な考え方を持たせて解決する流れの中で道徳観が培われていくと思いました。

また、手に持ちやすい B5 版であることも大切だと感じます。人と人がこれからどのように関わっていくか、生きるうえで、最終的には感謝の気持ちを持つことが大切であるという点を伝えていることが良いと思いました。

委員

光村図書出版は教材が多様で、国内国外の内容がたくさん掲載されていました。しかし、多様な教材の中でも最後に考えさせるところは同じパターンとして書かれている点は、自分の生活や道徳に結びついていくように考慮されており、素晴らしいと思いました。

教育長

他にご意見はありませんか。（しばらく間があり）それでは、道徳について採択します。光村図書出版を使用することに賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、道徳については、光村図書出版の教科書を採択します。

以上で、すべての教科用図書の採択が終了しましたので、議案の議決を行います。議案第 48 号「令和 2 年度使用教科用図書の採択について」、賛成の方は挙手をお願いします。（全員賛成）それでは、議案第 48 号を承認とします。

以上で、本日審議する議事はすべて終了しました。

それでは、これをもちまして、7 月臨時会を閉会します。次回 8 月教育委員会を、令和元年 8 月 7 日（水）午後 2 時から、市役所南庁舎 第 5 会議室で開催予定です。